

学習活動

特別支援学校(知的障害)の教育課程は、教科、領域、総合的な学習の時間(中高)の指導のほか、教科と領域を合わせた指導があります。

教科の指導は、国語、数学等です。領域には自立活動、道徳、特別活動があります。

特徴的なのは、各教科等を合わせた指導です。日常生活の指導、生活単元学習、遊びの指導(小学部のみ)、作業学習(中学部・高等部のみ)があります。

日常生活の指導



児童生徒の日常生活が充実し、高まるように日常生活の諸活動を適切に指導するもので、朝の会、給食、帰りの会、着替え、歯磨き、食事、排泄等の基本的な生活習慣の内容や、あいさつ、礼儀作法、時間を守ることなどの日常生活や社会生活において必要で基本的な内容を学習します。

遊びの指導(小学部)

遊びを学習活動の中心に据えて取り組み、身体活動を活発にし、仲間とのかかわりを促し、意欲的な活動をはぐくみ、心身の発達を促す指導です。



生活単元学習

児童生徒が生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、一連の活動を組織的に経験することによって、自立的な生活に必要な事柄を実際・総合的に学習します。



作業学習(中学部・高等部)

作業活動を学習活動の中心にしながら、児童生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。作業学習の指導は、単に職業・家庭科の内容だけでなく、各教科の広範囲の内容が扱われます。本校では、農業、窯業、手工芸、木工、食品製造を実施しています。

また、就業体験(職場体験等)を高等部一年次から実施し、卒業後の進路に向けた学習をしています。



自立活動

個々の児童又は生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基礎を培う学習をします。

(特別支援学校学習指導要領参照)

平成22年度進路状況(高等部卒業時)

卒業生数	就 労	作業所等	施設入所	進 学
7	3	4	0	0

平成23年度市町別児童生徒数

区分 郡市別	本 校			
	小	中	高	計
三次市	7	4	25	36
庄原市	5	6	14	25
府中市				
世羅町			3	3
合 計	12	10	42	64

通学方法

庄原特別支援学校では、スクールバス3台を運行しています。

① 三次コース

向江田→鍛冶屋バス停→三次駅前→文化会館前→商工会議所→県営住宅前→自動車学校前→尾引バス停→長橋→学校

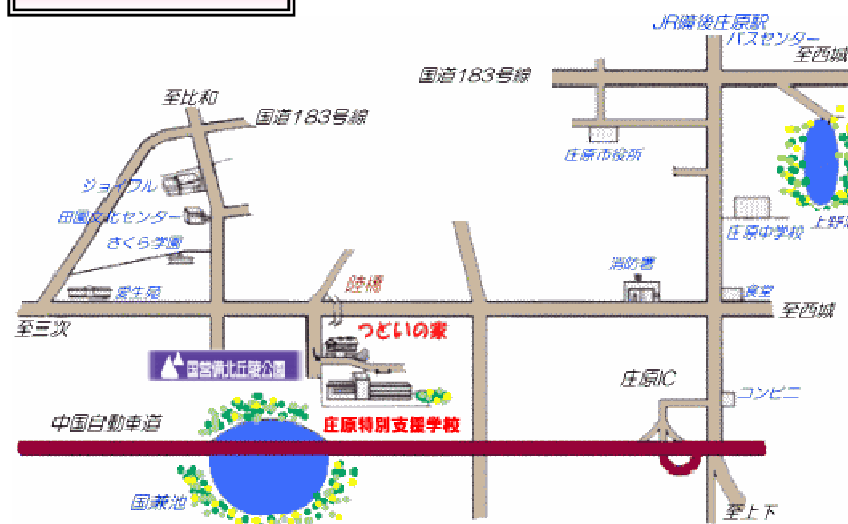
② せらにし・吉舎コース

せらにし支所→徳市分校前→吉舎支所前→吉舎安田→灰塚ダム→ともいきの里→里山総領体育館→JA庄原前バス停→学校

③ 東城・西城コース

東城道の駅→栗田別れ→美湯ハイツロ→庄原地域事務所前→庄原さくら学園→学校

学校周辺地図



広島県立 庄原特別支援学校 学校案内



花田植と田植風景
(学校農場にて)



〒727-0021

広島県庄原市三日市町 4-44

TEL (0824) 72-5111

(0824) 72-5088 (Fax 兼用)

<http://www.shobara-sh.hiroshima-c.ed.jp/>

学校教育目標

一人一人の特性に応じた教育を行い、その可能性を最大に伸ばし、社会参加や自立につながる生きる力を育てる。

育てたい子ども像

知：学習活動をとおして、自ら学び伸びようとする子ども。

徳：人との関わりの中で、他者を尊重する心を持つ子ども。

体：健康で安全に生活できる知識と体力を身につけた子ども。

言語活動：理解できる言語を多く持ち、自分の意思を伝えるスキルを身につけている子ども。

小学部 教育目標

- ・日常生活に必要な基本的な生活習慣を身につける。
- ・学習の習慣の定着を図り、楽しく学ぶ。
- ・いろいろな体験学習をとおして、人と関わる楽しさ、大切さを知る。
- ・身体を動かす楽しさを知り、健康に過ごす。

小学部時間割例

		単一					重複				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	9:00~	自立活動					自立活動				
	9:45	日常生活の指導					日常生活の指導				
2	10:00~	体育	遊びの指導	遊びの指導	遊びの指導	生活単元学習	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動
	10:45										
3	11:00~	学級会	生活単元学習	音楽	生活単元学習	図画工作	学級会	生活単元学習	音楽	生活単元学習	図画工作
	11:45										
4	12:00~	日常生活の指導					日常生活の指導				
	13:10~	☆	遊びの指導	☆	遊びの指導	☆	☆	遊びの指導	☆	遊びの指導	☆
5	13:55	☆					☆				
	14:05~	日常生活の指導					日常生活の指導				
6	15:00	日常生活の指導					日常生活の指導				

☆印は授業時数に含まれない時間

☆印は授業時数に含まれない時間



運動会の様子



中学部 教育目標

- ・日常生活に必要な基本的な生活習慣を日常の生活の中で活かす。
- ・学習活動に積極的に参加する姿勢を養う。
- ・人と関わる中で他者を意識して活動する。
- ・健康で安全な生活を送り、体力の維持向上させる方法を知る。

中学部時間割例

		単一					重複				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	9:00~	自立活動					自立活動				
	9:50	日常生活の指導					日常生活の指導				
2	10:00~	生活単元学習	※生単 保体	作業学習	国語 数学	生活単元学習	生活単元学習	※生単 保体	自立活動	自立活動	生活単元学習
	10:50										
3	11:00~	生活単元学習	作業学習	保健体育	総合的な学習	音楽	生活単元学習	自立活動	保健体育	総合的な学習	音楽
	11:50										
4	12:00~	日常生活の指導					日常生活の指導				
	13:00~	日常生活の指導					自立活動				
5	13:20~	自立活動	学級活動	作業学習	美術	☆	自立活動	学級活動	自立活動	美術	☆
	14:10										
6	14:15~	自立活動					自立活動				
	14:35~	日常生活の指導					日常生活の指導				

「総合的な学習」は「総合的な学習の時間」

※印は隔週で行う授業、☆印は授業時数には含まれない時間

平成23年度 年間行事計画（児童生徒に係る行事）

	行事
前期	始業式、入学式、内科検診、校外学習、花田植え、生徒総会、各種検診、運動会、交通安全教室、プール開き、夏季休業中全校登校日（3日）、プール開放、終業式
後期	始業式、修学旅行（中学部、高等部）、にこにこ祭、児童生徒会役員選挙、卒業を祝う会、卒業証書授与式、修了式

体重測定、ALT 授業、児童生徒集会、交流及び共同学習、職場見学、就業体験、校外学習、宿泊学習

高等部 教育目標

- ・豊かな社会生活を送るために必要な基本的な生活習慣を身につける。
- ・学習活動から自らの目標を定め、自分の生活につなげる。
- ・他者との関わりや経験の積み上げから自分を大切に、他者を尊重できる力を養う。
- ・自分の身体と心について知り、安全で快適に過ごす知識と体力を身につける。
- ・他者との関係の中で理解できる言語をコミュニケーションに使う。

高等部時間割例

		単一（類型Ⅰ）					単一（類型Ⅱ）				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	9:00~9:30	日常生活の指導					日常生活の指導				
	9:30~9:50	自立活動					自立活動				
2	10:00~	生活単元学習	数学	作業学習	国語	作業学習	生活単元学習	生活単元学習	作業学習	生活単元学習	作業学習
	10:50										
3	11:00~	生活単元学習	生活単元学習	作業学習	作業学習	作業学習	生活単元学習	生活単元学習	作業学習	生活単元学習	作業学習
	11:50										
4	12:00~	日常生活の指導					日常生活の指導				
	12:40	音楽	特別活動	体育	総合的な学習	美術	音楽	特別活動	体育	総合的な学習	美術
5	13:00~	作業学習					自立活動				
	13:50	日常生活の指導					日常生活の指導				
6	14:00~	日常生活の指導					日常生活の指導				
	14:40	日常生活の指導					日常生活の指導				
7	14:40~	日常生活の指導					日常生活の指導				
	15:00	日常生活の指導					日常生活の指導				

「総合的な学習」は「総合的な学習の時間」

にこにこ祭の様子

